

令和7年6月30日18時33分頃のトカラ列島近海の地震について

令和7年6月30日18時33分頃に発生したトカラ列島近海を震源とする地震について、地震や津波に関する概要や留意事項を別添のとおりお知らせいたします。

本件に関する問い合わせ先

地震火山部 地震津波監視課
電話 03-3434-9041

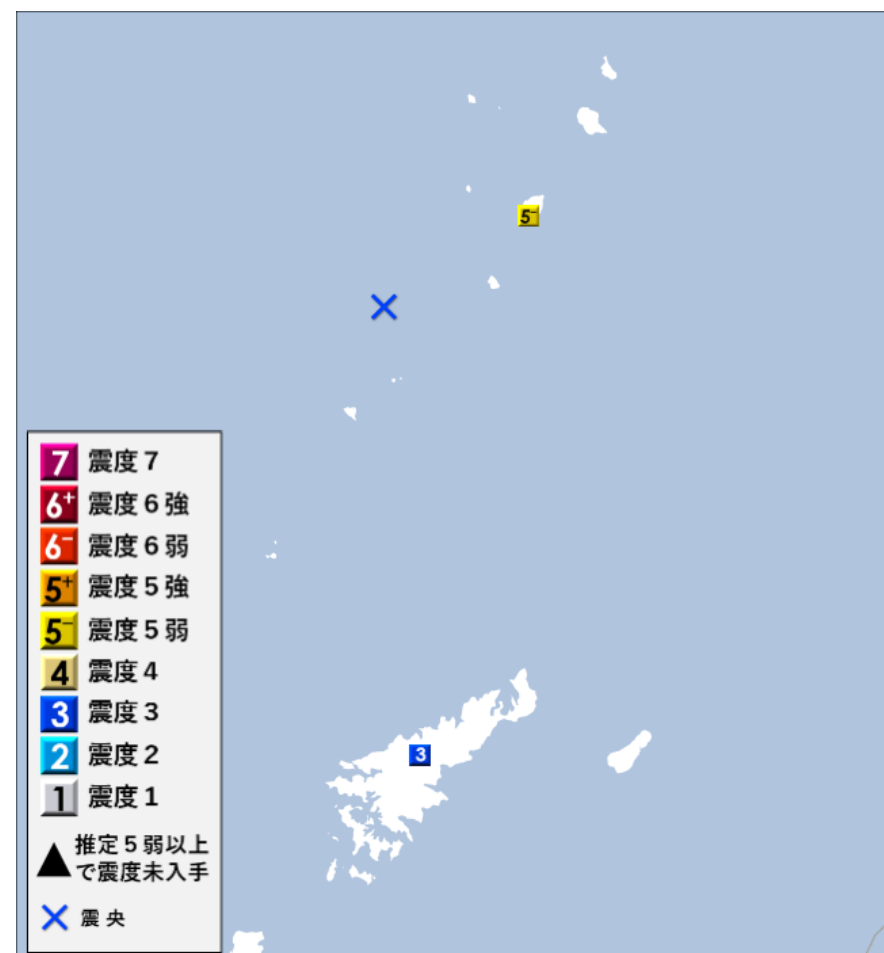
震度5弱を観測

震度5弱 鹿児島県

(揺れの強かった地域)
落石や崖崩れなどに注意
非常に活発な地震活動継続
活動が収まるまで、
地震や雨に十分注意

※当分の間、同程度(震度5弱程度)の地震
に注意

6月30日18時37分発表



地震の概要

検知時刻 (最初に地震を検知した時刻)	6月30日18時33分頃
発生時刻 (地震が発生した時刻)	6月30日18時33分頃
マグニチュード	5.1(速報値)
発生場所	トカラ列島近海 深さ約 30km
発震機構	北西―南東方向に張力軸を持つ正断層型
震度	【最大震度5弱】鹿児島県の十島村(としまむら)で震度5弱を観測したほか、鹿児島県で震度3～1を観測
地震活動の状況 30日19時30分現在	今回の地震発生後、震度1以上を観測した地震が11回発生 (震度3:1回 震度2:3回 震度1:7回)

防災上の留意事項と今後の見通し

(防災上の留意事項)

この地震による津波の心配はありません。

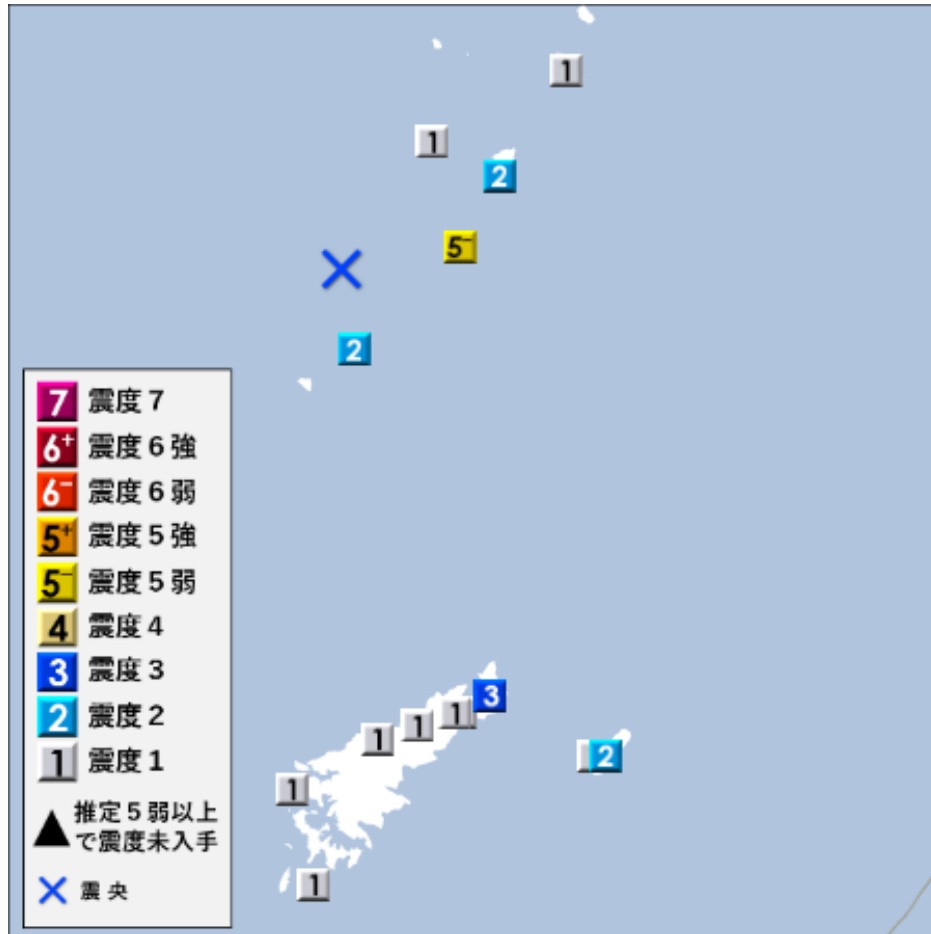
揺れの強かった地域では、落石や崖崩れなどが起こりやすくなっている可能性がありますので、今後の地震活動に注意してください。非常に活発な地震活動が継続していますので、活動が収まるまで地震や雨に注意して下さい。

(今後の地震活動の見通し)

当分の間、同程度(震度5弱程度)の地震に注意してください。

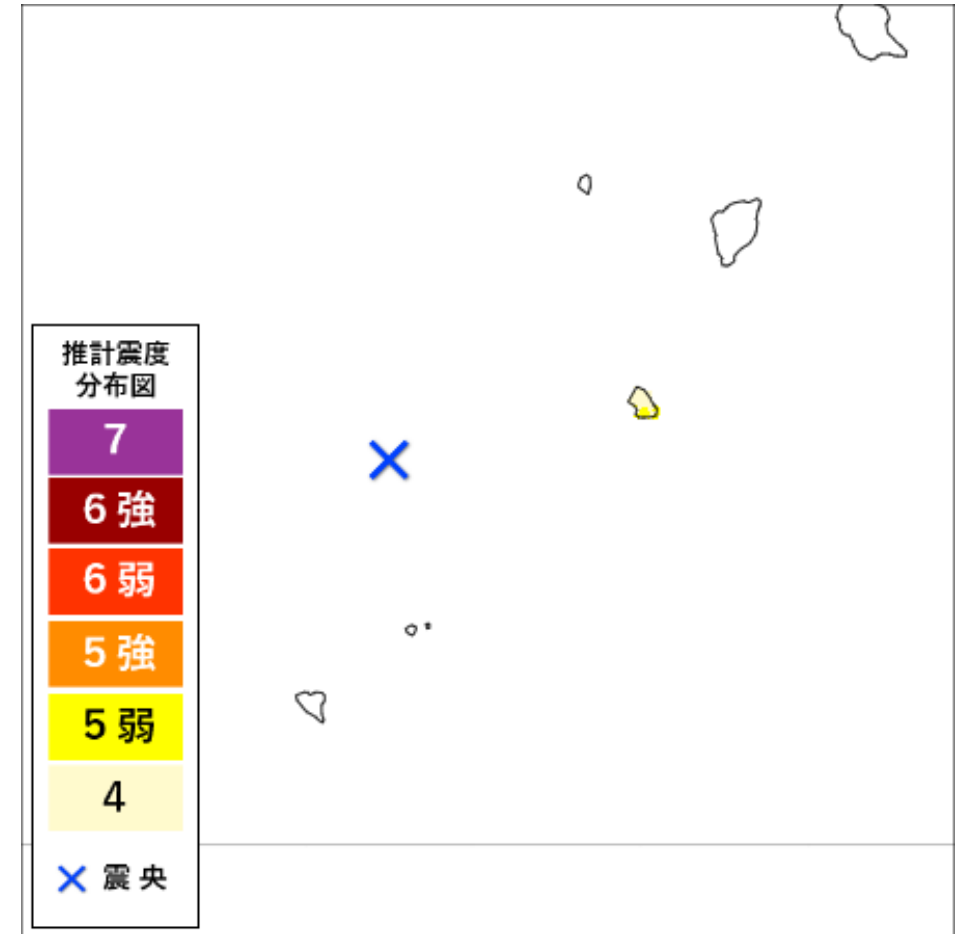
震度分布図・推計震度分布図

【各観測点の震度】



6月30日18時37分発表

推計震度分布図



※留意事項は以下リンクからご確認ください。

最新の情報は、以下のページでご確認ください。

地震情報:https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake_map

推計震度分布図:https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=estimated_intensity_map

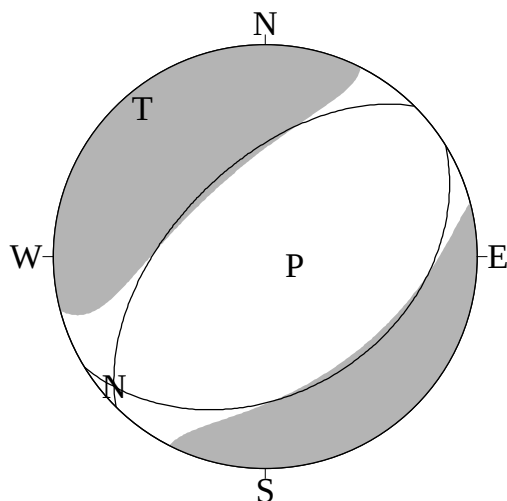
発震機構解

06301833

北西－南東方向に張力軸を持つ正断層型

[CMT解(速報)]

Mw=5.2



下半球等積投影法で描画

P：圧力軸の方向

T：張力軸の方向

セントロイドの位置

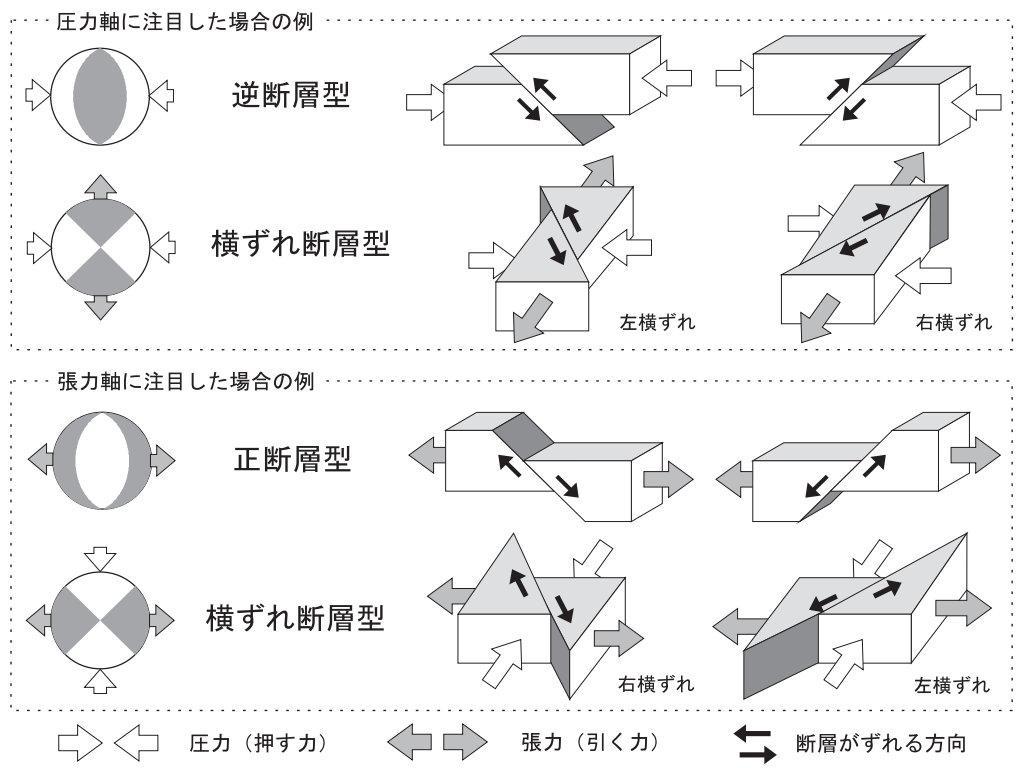
北緯 29度15分

東経 129度20分

深さ 約10km

※セントロイドの位置とは、
地震の断層運動を1点で
代表させた場合の位置。

発震機構解 [CMT解] について

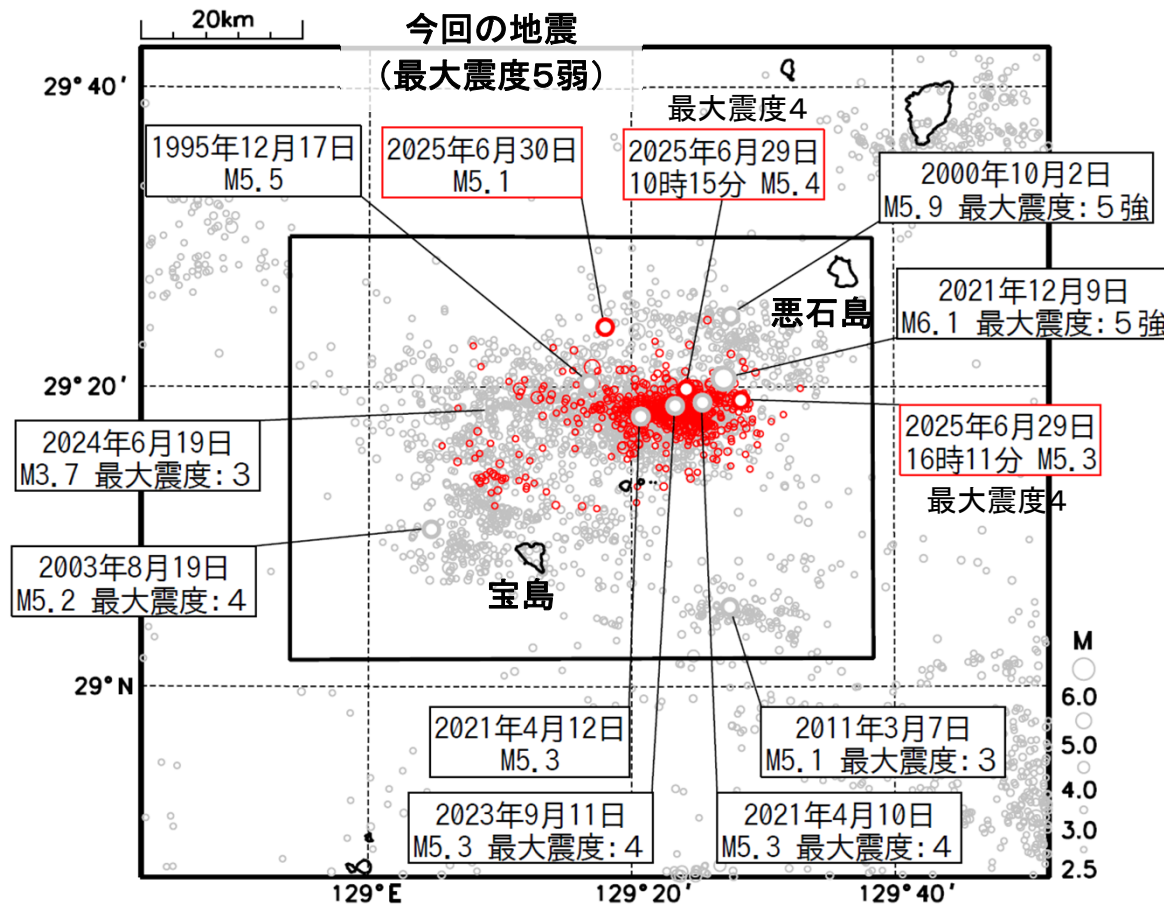


気象庁作成

令和7年6月30日 トカラ列島近海の地震 (発生場所の詳細)

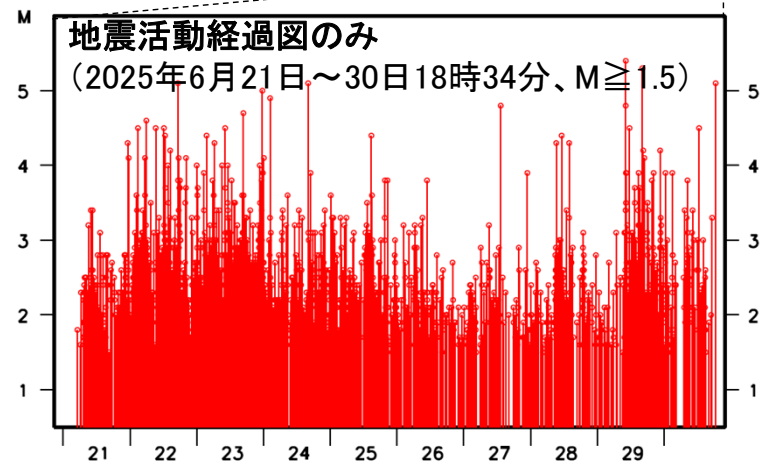
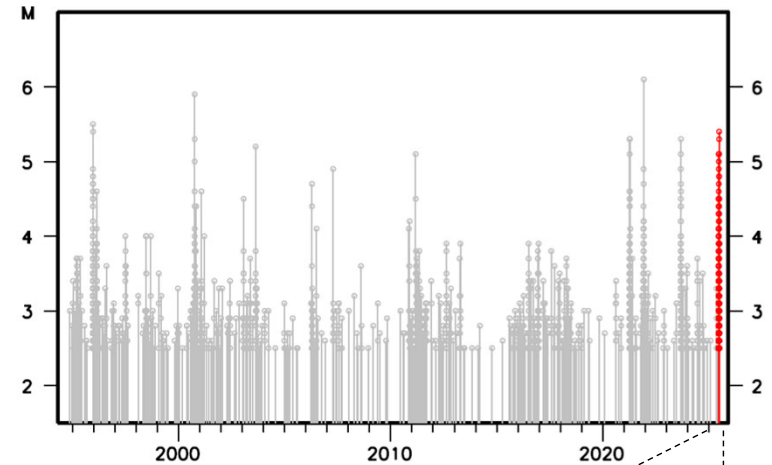
震央分布図

(1994年10月1日～2025年6月30日18時34分、
深さ0～50km、M2.5以上)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

左図の四角形領域内の地震活動経過図



横軸は時間、縦軸はマグニチュード、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

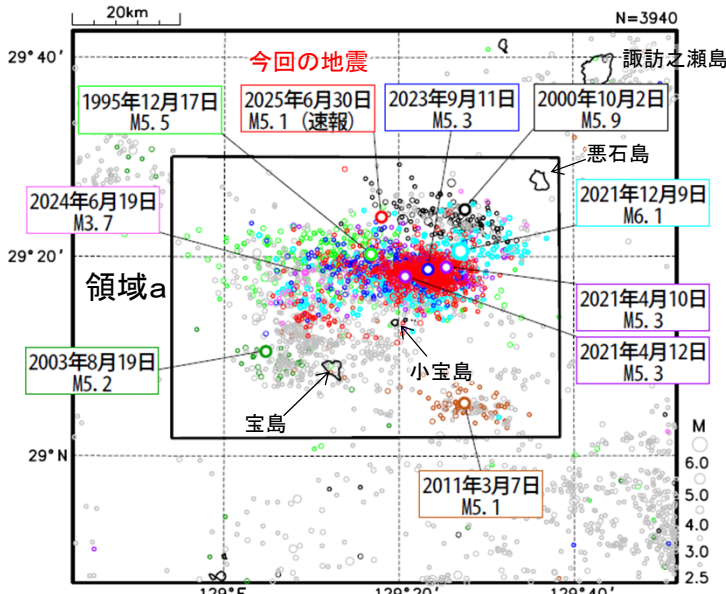
2025年6月21日以降の地震を赤く表示

2025年6月29日の地震は精査前、30日の地震は速報値

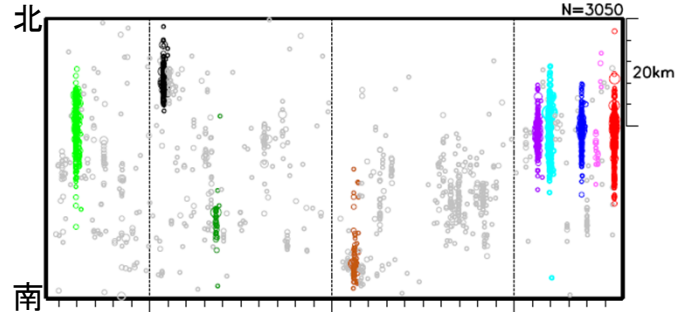
トカラ列島近海の地震活動(小宝島付近) (過去の活動状況との比較 M2.5以上、120日間)

震央分布図

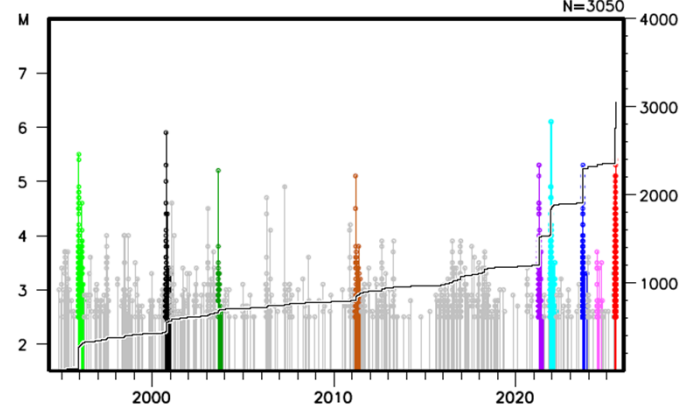
(1994年10月1日～2025年6月30日18時34分、深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)



領域a内の時空間分布図(南北投影)



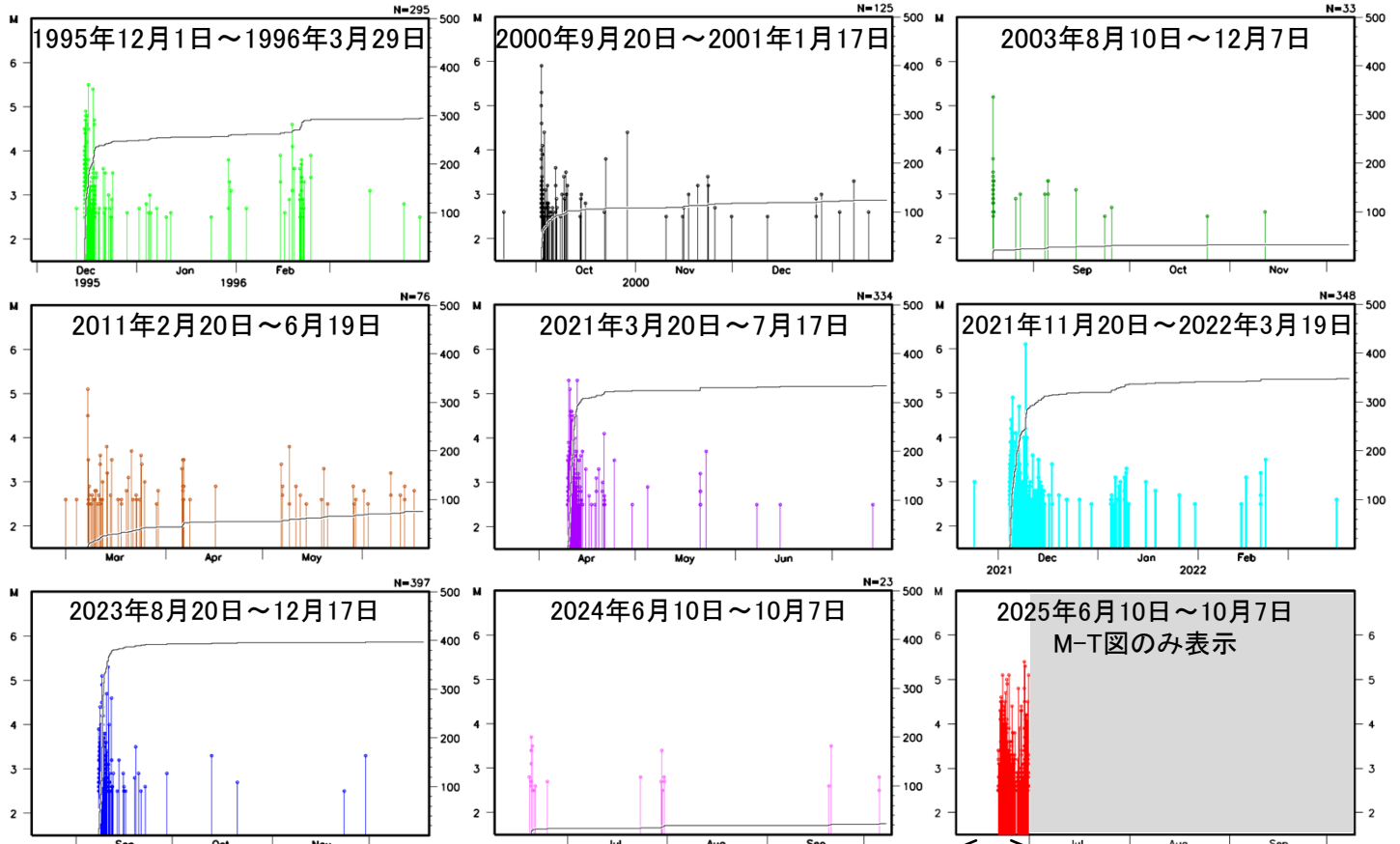
領域a内のM-T図及び回数積算図



主な地震活動の期間別(今回の活動以外は各120日間)の色分け

- 1995年12月1日～1996年3月29日: 黄緑色
- 2000年9月20日～2001年1月17日: 黒色
- 2003年8月10日～12月7日: 緑色
- 2011年2月20日～6月19日: 茶色
- 2021年3月20日～7月17日: 紫色
- 2021年11月20日～2022年3月19日: 水色
- 2023年8月20日～12月17日: 青色
- 2024年6月10日～10月7日: 桃色
- 2025年6月10日～: 赤色
- 上記期間以外: 灰丸

領域a内の期間別(各120日間)のM-T図及び回数積算図



6月10日～30日18時34分 気象庁作成

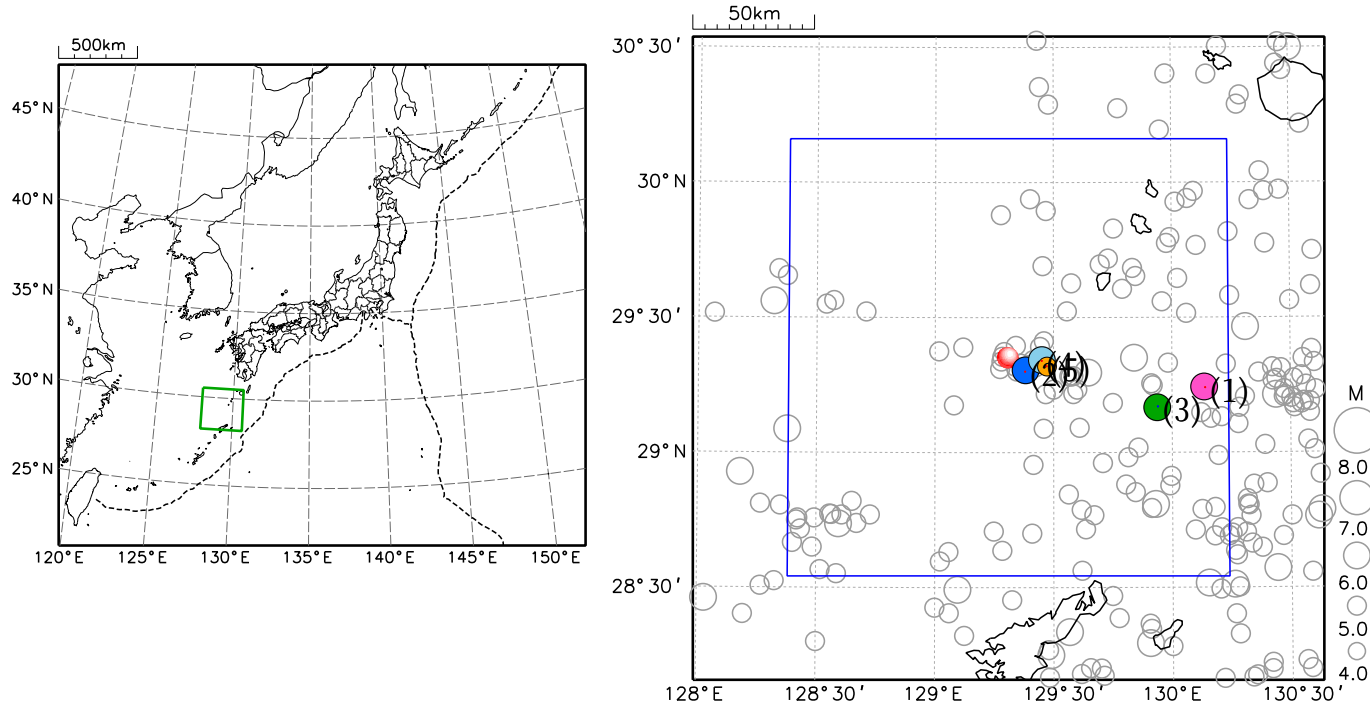
今回の地震周辺の過去の主な地震活動

震央分布図

M ≥ 5.0 , 深さ : 0 ~ 150km

今回の地震を赤く表示

1885 01 01 00:00 -- 2025 06 30 18:38



- ・震央分布図中の茶色の細線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。
- ・震央分布図中の黒色の太破線は、海溝軸を示す。
- ・1885年から1918年の地震の震源要素は、宇津（1982,1985）及び茅野・宇津（2001）による。

＜地震の名称について＞

- ・気象庁が定めた地震の名称を「」で示す。
- ・上記以外で、被害を伴い、広く社会的に地震の名称として知られているものについて、名称（「」を付加しない）を併記している。名称は、「日本の地震活動（第2版）」（地震調査研究推進本部）による。
- ・地震の名称の後ろの[]は、この規模の順に近接して発生した主な地震が他にあることを示す。名称は、最大規模の地震にのみ付加しており、[]内に記載した他の地震が異なる番号で記載される場合がある。

＜資料の利用上の注意点＞

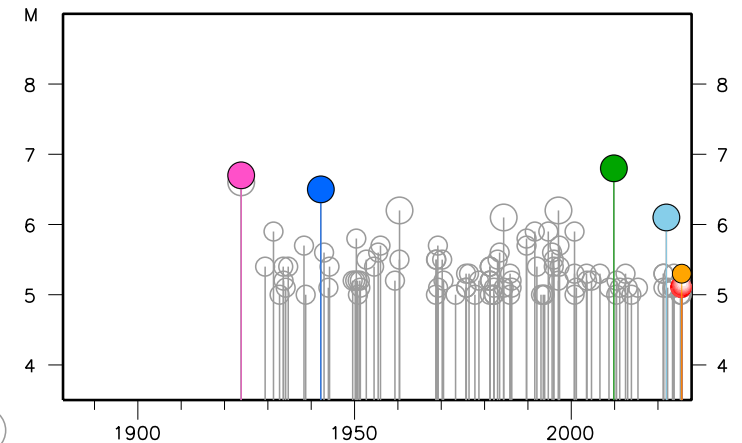
- ・今回の地震は、速報値を表示しており、精査後に修正する場合がある。
- ・過去の地震活動は、M5.0以上の地震、今回の地震は、M4.0以上の地震を表示している。
- ・過去の地震活動は、地域、時期に依らず、全てM5.0以上の地震を表示している。地域や時期により検知能力（※）が異なる場合がある。

※検知能力：特定の地域、時期において、あるM（規模）以上の地震は、概ね全て検知できていると考えられるとする。

この場合、そのMが小さいほど検知能力が高いと言う。

一般的に、同時期であれば、海域より陸域の方が検知能力は高く、同一地域であれば、時期が新しいほど検知能力は高い。

震央分布図の青色矩形内のM-T図



過去の主な地震

主な地震のシンボルの色と番号の対応

桃：(1), 青：(2), 緑：(3), 水：(4), 黄：(5)

(1) 1923年11月04日 M:6.7 奄美大島北東沖

(2) 1942年03月22日 M:6.5 トカラ列島近海

(3) 2009年10月30日 M:6.8 奄美大島北東沖

(4) 2021年12月09日 M:6.1 トカラ列島近海

(5) 2025年06月29日 M:5.3 トカラ列島近海

発表した情報などについて

- 津波警報等の発表状況
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=tsunami>
- 津波の観測状況
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#elem=info&contents=tsunami>
- 潮位観測情報
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=tidelevel>
- 地震情報
https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake_map
- 推計震度分布図
https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=estimated_intensity_map
- 長周期地震動に関する観測情報
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=ltpgm>
- 緊急地震速報の発表状況
https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/pub_hist/index.html
- 発震機構解
<https://www.data.jma.go.jp/eew/data/mech/top.html>
- 震央分布
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=hypo>
- 地震から身を守るために
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jishin/jishin_bosai/index.html
- 津波から身を守るために
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jishin/tsunami_bosai/index.html
- 気象庁防災情報X(旧Twitter)
https://x.com/JMA_bousai

